

2022～2023年度 東松山むさしロータリークラブ 会長 山下 茂

テーマ
親睦と奉仕のロータリーで人生を豊かに！



今年度、東松山むさしロータリークラブの会長を務めさせていただきます山下茂です。宜しくお願い申し上げます。

私は、ロータリーは、二つの観点から素晴らしいと思っています。まず、ロータリーに入ることにより、いきなり多くの地域の友人ができ、しかも長く続くことです。ロータリーの会員は、その地域で活躍する様々な職業の人々であり、しかも、全会員の同意が無ければ入れないことから安心して付き合える人であると考えられます。さらに、ロータリーは親睦と奉仕を目的とする会であり、その会員は、「4つのテスト」に導かれる対等の人間関係の中にあり、競争社会とは違います。そのようなロータリーに入り、そのような多くの仲間を持つことは、入った人の人生を豊かに、輝きのあるものにすることに違いありません。

もう一つは、ロータリーは、宗教や政治体制等にとらわれることなく、親睦と奉仕を通じて世界の平和をも目指していることです。私は、弁護士として、平和のための活動をしてきましたが、限界を感じていましたので、ロータリーに期待をしています。SDGsの2030年までに達成すべき17の目標の多くは、ロータリー及びロータリー財団の目指すものと重なります。素晴らしい。

今年度の国際ロータリーのテーマは「イマジンロータリー」です。そして地区のスローガンは「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」です。RI会長は、「イマジン」とは夢や夢を追い求める義務を意味し、会員の皆さんは世界を良くするために成し遂げたいことを考えて、ロータリーを通してその夢をかなえてほしいと述べています。さらに、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を 수용し、行動で示すべきとしています。

今年度は、コロナで薄れてしまった親睦に力を入れつつ、当クラブ及び地域社会において、DEIを深め、奉仕を実践したいと思います。

会員の皆様の積極的な参加とご協力をお願い申し上げます。